

新しがや

2022年10月2日 No.1403
日本共産党越谷市委員会
越谷市花田1-11-15
電話 962-9595
留守の時 988-7001

旧統一協会問題の徹底解明求める意見書 賛成多数で可決し国に送付

党市議団は9月定例市議会に、「世界平和統一家庭連合（旧統一協会）」と国会議員とのかかわりを徹底解明することを国に求める「意見書案を提案しました。

党市議団のほか、公明党、立憲・市民ネット、無所属議員の賛成多数で可決し、国に意見書を送付しました。自民・刷新・維新は反対しました。

「自己点検」で

市民は納得しない

自民からは、「自民党として自己点検し、他党も個別に関係があった議員を公表しているから良いのでは」などの質疑がありました。しかし自民の自己点検は内容も対象も不十分で、結果公表後も次々と新たな

つながりが明らかになり、申告漏れなども多発しています。世論調査でも国民は納得しておらず、これで良いとは言えません。第3者機関の設置などをおこない徹底解明する姿勢を国が示すことに、意味がありません。

また維新から、「宗教弾圧になるのでは」などの質疑がありました。旧統一協会は、正体を隠して近づき洗脳まがいの方法で信仰を強制したり、霊感商法を入り口に高額な寄付を強要したりするなど、宗教団体を隠れ蓑に憲法で保障された思想信条の自由を侵害する、悪質な団体です。今回の意見書案は、このような反社会的行為を繰り返す団

体と国会議員とのつながりについて調査を求めるものです。「思想信条や内心の自由を制限することにつながるのではないか」などという批判は、まったく当たりません。

このような理由にならない理由で旧統一協会問題をやむやにする姿勢に対して、市民が怒っていることを、自覚するべきではないでしょうか。

党市議団は賛成討論で、「安倍元首相をはじめとして国会議員が広告塔となり被害が拡大している。選挙や政策がゆがめられていく」ことを、あらためて指摘しました。引き続き市民と力を合わせ、徹底解明を求める声を大きくしていきます。

党市議団の要望 住宅リフォーム補助金が予算追加 市内事業者支援が前進

9月28日、9月定例市議会が閉会しました。主な議案や決算について報告をします。

市立病院初診料の値上げに反対

来年1月から紹介状なしの初診に要する「選定療養費（初診料）」が

3,900円から4,950円に値上げされます。党市議団は「初診料の値上げは自らどの医療機関も受診できるフリーアクセスに制限を設けること。政府による社会保障費の自然増削減が患者負担の引上げをす

め、後期高齢者医療の自己負担の値上げ、国保税のさらなる値上げに繋が

る国保の県単一化や、新たな病床削減の仕組みの導入など、医療制度の改善をおこなっており、かつ現状の物価高のなか市民の理解は得られない」と指摘し反対しました。

小中一貫校PFI契約否決

小中一貫校・3学園構想のPFI工事契約の議案が提案されました。

党市議団は、「計画策定も、施設・設備や各教室の配置も、市教育委員会のレイクタウンの子どもの増加に対して今ある敷地に無理やり押し込める都合ありきで、子どもや保護者、地域、現場の教員の声を聞いておらず、子どもたちに悪影響

がある」ことを指摘。また学校建設をPFIでおこなうことにも、「民間丸投げで市や市教委の責任を果たすことができない」ことから、反対しました。

この工事契約では、2つの企業グループがどちらも約140億円で入札しました。工事内容や地元との協力関係など「性能」が重視され、約2億4千万円高い入札をした側が総合で高評価となり、落札しました。

自民・公明などは、入札金額が高い側が落札したことを問題視。審査会の体制や審査の内容について質疑を繰り返して、反対しました。しかし子

どもたちにとどのような影響があるかについては、ほとんど触れることはありませんでした。

立憲・市民ネットと無所属議員の賛成少数で、否決されました。

党市議団の要望が補正予算で実現

「住宅・店舗改修促進補助金」の予算に800万円が追加された補正予算が提案され、可決しました。党市議団は8月1日、市長に補助金の増額を要望していました。

これにより市内建設事業者の支援と住宅の長寿命化が図られます。

担当課・経済振興課

048196714680

21年度決算認定議案 小中一貫校・3学園構想 に反対

2021年度はコロナ禍2年目の年であり、交付金や基金の活用をして、事業者や困窮者支援をおこないました。また、(仮称)緑の森公園保育所の計画変更や、まるごとまちごとハザードマップ、住宅・店舗改修促進補助金など党市議団が要望してきた事業が実施されてきたことは評価します。

一切具体策を示さず、「越谷では上手くいく」と強弁を重ねまくった。こうした態度を認めることができず、関連支出の含まれる決算に反対しました。

値上げの介護保険・下水道会計に反対

市は2021年9月から、下水道料金を一般家庭で2,280円値上げしました。また、65歳以上の介護保険料については、一般世帯で8,160円値上げしました。党市

議団は「コロナ禍で困っている市民にさらなる負担を押し付けるべきではない」と予算に反対しており、決算議案も反対しました。

リレーコラム③① 赤旗で読書2

―村山由佳『風よあらしよ』(集英社)―

◆NHKのプレミアムドラマ「風よあらしよ」。原作は村山由佳さんで2020年刊。日刊紙の日曜日・書評欄で紹介されたように思う。「原始女性は太陽であった」(『青踏』)の平塚雷鳥に見込まれ、婦人運動家として成長する伊藤野枝の生涯を描く◆ジェンダー平等が協調され始めた情勢の中で、女性の自立をめざして『青踏』の編集や、社会主義者・大杉栄の妻となつて社会変革、婦人解放のために活動した女性を描き出した点に、作者の社会へ思いの深さを感じさせられた。野枝は、関東大震災後の社会騒動に紛れて、大杉とともに憲兵隊に虐殺されて生涯を終える。現代では、震災に乗じた社会主義者大弾圧や朝鮮人虐殺が軍・警・民一体でおこなわれたことなど知らない者も多い。その意味で、当時の時代や伊藤野枝という人物を描き出した意味は大きい◆余談になるが、『青踏』にいた神近市子が大杉をナイフで襲う事件があった。のち神近は『婦人文芸』などを主宰して文学運動で活躍するが、松田解子は神近に大変お世話になっている。その神近の長男一家が、拙宅(恩間)近くに住んでおられるのを知って驚いたことがあった。

(松田解子研究家

江崎淳)

～ *topics* ～

原発はゼロに

9月16日、越谷駅で「さようなら原発三金集会」とパレードがおこなわれました。



党創立 100 周年記念

9月17日、党創立100周年記念講演会が開催され、オンラインでも配信されました。



国葬は中止を

9月19日、安倍元首相の国葬反対の集会・デモ行進が代々木公園でひらかれ、越谷からも多数が参加しました。



消費税は5%に減税を

9月26日、越谷駅で「消費税廃止をめざす連絡会」が「物価高騰の軽減へ消費税を5%に」と宣伝しました。



お知らせ

◆原水協6・9宣伝

日時 10月6日(木)
午後5時30分～

場所 越谷駅

◆共同センター9の日宣伝

日時 10月7日(金)
午後5時30分～

場所 大袋駅

◆民主市政の会講演会

日時 10月8日(土)
午後6時30分～

場所 北部市民会館劇場

講師 前川喜平氏

◆民主市政の会映画上映会

「100年と希望」

日時 10月29日(土)

①午前10時②午後2時

場所 コミセン視聴覚室